



# Governor's Monthly Letter

Vol. **13**  
2017年7月号



2016-17年度 国際ローター  
第2710地区 ガバナー

**田原 榮一**

GOVERNOR: Eiichi Tahara  
HIROSHIMA CENTER  
ROTARY CLUB

## 「ガバナーを退任するにあたって」

2014年1月、2016-17年度ガバナー予定者に決定されて以来、GND、GN、GEを経て、2016年7月にガバナーに就任、そして、お陰様を持ちまして、無事にその責務を果たすことができました。3年半、今日まで、ご指導とご支援を頂いた地区幹事、地区諮問委員会、ガバナー補佐、ロータリー財団委員会、地区事務局等関係者各位に深甚なる感謝の意を表します。2014年7月のガバナーノミニー年度第一回準備委員会において、ガバナー信条とガバナー方針等を提示し、それらに基づいて準備が行われ来ました。そして、ロータリー財団100周年という本年度に、会員皆様のご支援によりガバナーとして集大成できたこと大変光栄であります。

ガバナー信条「奉仕の中にこそ幸せ（幸福）と平和がある」の骨格は二つあり、その一つは、「職業奉仕の実践強化」であり、もう一つは、「がんの予防推進」です。前者では、地区73クラブの殆どが、「四つのテスト」と共に「ロータリアンの行動規範」を例会で唱和、且つ実践して頂きました。後者のがん予防推進については、3年間の地区戦略計画として立ち上げ、「がん予防推進委員会」を設置し、地区73全クラブは、がんの一次・二次予防の普及推進、青少年へのがん教育、公開セミナー等に積極的に取り組まれ、素晴らしい成果が得られました（ロータリーの友、5月号参照）。加えて、「ガバナー月信」へのがん予防の情報提供、地区HPのがん情報、地区全12グループIMのテーマは「がん予防」として、がん予防推進を効果的に地域社会と共に展開しました。こ

のがん予防推進事業の計画と遂行には、ガバナー補佐とがん予防推進委員会との密なる連携によるものであり、誇りに思います。この事業は少なくとも2年間継続しますので、今後共各クラブのより一層の取組を心から期待します。また、各クラブは、ポリオ撲滅キャンペーンを含むロータリー財団100周年記念事業を積極的に遂行され、ロータリーの公共イメージの向上に貢献され、心から敬意を表します。また、昨年10月のロータリー財団100周年記念地区大会は、お陰様で2,354名の登録をいただき、心に残る基調講演と記念事業でした。他方、昨年7月から12月まで、地区73クラブ一つずつガバナー公式訪問させて頂き、各会員が自分の職業スキルを生かして真摯にロータリー活動に取り組んでおられ、大変心強く感じました。同時に、各クラブ及び各会員の多様性を痛感すると共に、クラブが抱える大きな問題、会員維持・会員増強には、女性会員や退職者の入会等の柔軟性を導入することを推奨しました。また、2016-17年度地区補助金は19件（奨学金を含む）、ロータリー財団奨学生は3名、ポールハリスフェロー100%クラブは3クラブでした。

RYLAは、昨年10月、地区初めての「スポーツRYLA」が大成功裡に終了し実行委員長の天野 肇PDGに衷心より敬意を捧げます。また、第2780地区との青少年交換交流会、そして、広島中央ローターアクトクラブ（2017年4月6日）が誕生しました。加えて、第3690地区との姉妹縁組が3年間延長しますので、今後とも第3690地区との友好親善関係を期待します。尚、3月30日の第23回田原ガバナー杯野球大会の3位決定戦・決勝戦において、松井広島市長、元RI理事 南園義一先生との始球式は、私にとって最高・最良の思い出となりました。広島北ロータリークラブの中山昌実会長、山本忠男実行委員長に心から深謝します。また、5月24日、グループ1の宮崎 隆AGの企画による心温まるガバナー慰労会に、下関・下関東・下関北・下関西・下関中央の5つの各クラブ会長・幹事、

（次頁へ続く）



人類に奉仕するロータリー



## contents

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| ガバナーメッセージ .....         | 1~2 |
| 各グループガバナー補佐退任のご挨拶 ..... | 2~7 |
| 地区代表幹事退任のご挨拶 .....      | 8   |
| クラブ管理運営委員長退任のご挨拶 .....  | 8   |
| 公共イメージ委員長退任のご挨拶 .....   | 8   |
| 会員増強委員長退任のご挨拶 .....     | 9   |
| 奉仕プロジェクト委員長退任のご挨拶 ..... | 9   |

## 【ガバナー月信2017年7月号】

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 米山記念奨学会委員長退任のご挨拶 .....     | 10 |
| ロータリー財団委員長（一年を振り返って） ..... | 10 |
| 会員増減・出席率 .....             | 11 |
| がん予防コラム .....              | 11 |
| 新会員紹介/物故者への哀悼 .....        | 12 |
| 月信編集委員長後記 .....            | 12 |

## 表紙より続き

佐々木功典ががん予防推進委員、浜田・前田AGAを含む15名が参加され衷心より感謝の意を表します。

我々は、超高齢化時代において、「ロータリーは絶えず変わる世界に遅れずについて行かなければならない」(RI理事会決定)という理念の元に、将来に向けて戦略計画を立ち上げて行かなければなりません。又、2016年規定審議会によりクラブに柔軟性が導入され、今後クラブは大きく変遷すると

いう大きな岐路に立っています。クラブのみならず「ガバナー公式訪問の見直し」を含めて地区の改革をも考慮する時期かと存じます。特に、各クラブにおいては、本年度推奨した「クラブの健康チェック」に基づくクラブの戦略計画を立ち上げ、全会員でそれに邁進されんこと期待しております。

親愛なるロータリアンの皆様!ご健勝と一層のご活躍を心からお祈り申し上げます。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G1ガバナー補佐 宮崎 隆

田原ガバナーのもと、グループ1のガバナー補佐として1年間やって参りました。

諸事情があり、急に下関クラブに順番が回ってきて私が前回木下ガバナー補佐の随同行幹事をしていたということだけでいつの間にか決まってしまいました。

はじめは、やっかいなものを引き受けて大変だと思っていましたが、2人の随同行幹事の素晴らしい協力によりなんとか全うする事ができたと自負しておりますし、各クラブの会長幹事様にも温かく受け入れて下さって大変感謝しております。田原ガバナーが「がん予防と職業奉仕」というテーマを明確に出して頂き、それにのっかって運営していけばよかったので大変やり易かったと思っております。

1年半で40回位のクラブ訪問や会議・研修でしたが今思う

とあっという間に過ぎてしまった感があります。私も入会して23年で補佐の役をいただき、やっとロータリーというものが理解できたという風に思っております。私にとって一番の収穫は多くのロータリアンに接し、沢山の情報や友情を得られたという事です。メンバーから「大変ですね」と心配されましたが、決してそんなことはなく、非常に良い経験をさせていただいたと感謝しております。

一番の思い出はグループ2との合同IMで随同行幹事と事務局と4人でやり遂げた事です。やる事さえ決めておけば、当日の説明で下関クラブ全員が持ち場持ち場をきっちりとやり遂げていただき、さすが下関ロータリークラブと思ったことです。一年間、皆様の協力に大変感謝して、退任の挨拶とさせていただきます。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G2ガバナー補佐 田村 充正

「東南ア喫煙規制強化」日経夕刊5月2日の一面トップ記事である。日経が田原榮一ガバナーを忖度したか。フィリピンのドゥテルテ大統領が近く、同国全土で公共の場での喫煙を禁止する大統領令に署名するとか。タイ、シンガポールではタバコの店頭陳列さえ禁止されているとのこと。東南アジア圏の国は経済後進国・環境劣悪国、日本は黄金の国チバングで、すべてにおいての先進国ではなかったのか。

6月23日イギリスのEU離脱。6月30日のドゥテルテ大統領の

就任の翌日より田原榮一ガバナー年度が始まった。トランプ米大統領、シリア空爆、北朝鮮暴発と米先制攻撃(現在未定)。フランスのマクロン、韓国の文大統領就任。一年間を振り返るとき、人生のどの一年間をとっても大概「激動と変革」という言葉が当てはまってしまうのですが、田原榮一ガバナー年度はひとしおであったように思えます。2016規定審議会はクラブ運営の大幅な柔軟性を認め、ガバナーは「がん予防の普及推進」を高らかに宣言されました。普及推進4項目のうち



の3つの項目「\*がん一次予防\*がん二次予防\*自分の職業スキルを生かして青少年に対するがん教育の推進」をグループ内すべてのクラブが実践されたことは、クラブ会長のリーダーシップと会員の皆さんの意識の高さの賜物と、深い敬意と担当ガバナー補佐としての感謝を申し上げるところです。問題は、4項目目の「ガバナー補佐は”地区予防推進委員会”との連帯のコーディネーターとして活躍する」です。田原ガバナーの補佐として、ガバナーの思いを時間を惜しむことなく、正しく、誠意と情熱を持って伝えていくことに十分であったであろうか。忸怩たる思いです。

ガバナー補佐の大事な役割の一つIMはG1のご理解とご厚意により多数のご登録ご参加を得てのG1・G2合同開催とすることが出来ました。「佐々木功典先生の“がんを知って予防する”基調講演」「二宮金次郎7代日子孫、中桐万里子先

生による“二宮金次郎に見る奉仕とリーダーシップ”の講演」「代表クラブによる“がん予防と職業奉仕”パネルディスカッション」「懇親会」は、一生の思い出となることでしょう。

この原稿が掲載される頃、「他人のたばこの煙を吸い込む受動喫煙防止策を強化する健康増進法改正案」の国会審議はどうなっているのでしょうか。この法案は、いわば、田原ガバナーの提唱する「がん予防の普及推進」の日本全国版の始まりとも言えるべきだと思ってみている所ですが、反論異論も多々あるようです。結果が楽しみです。

素晴らしいトップリーダー田原榮一ガバナーのもとで、補佐の任務を与えられましたこと、グループ内会員の皆様に暖かく迎えて頂き、お世話様に成りましたこと。大変幸せに思いますと共に、感謝に堪えません。1年間、誠に有り難うございました。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G3ガバナー補佐

磯野 晶則

ロータリー財団100周年という記念すべき年に、グループ3のガバナー補佐という大役を仰せつかり、大変光栄だったと思います。しかし、浅学非才の私にとって、大きなプレッシャーのかかった1年半でした。ガバナー補佐会議での日程調整はもとより、RLIのディスカッションリーダー役は、緊張の連続でした。ガバナー公式訪問では、各クラブからいろいろ勉強させていただきました。本年度ジョンジャームRI会長のテーマは「人類に奉仕するロータリー」そして、「単にロータリアンの数を増やすことでなく、ロータリーに善き活動をより多く実現させ、将来にロータリーのリーダーとなれるロータリアンを増やすことです」とメッセージは続きました。2710地区でのRLIは、先輩達が早くから導入され、9期目に入っています。積極的に参加して欲しい旨、アピールさせていただきました。

田原ガバナーは、ガバナー信条の意図をするところに、職

業奉仕の実践強化とがん予防の普及推進であるとされました。各クラブは、会長のリーダーシップのもと、早々に「がん予防推進委員会」を立ち上げられ、その取り組みの手法とスピードにはそれぞれ違いはありましたが、1年目としての成果は十分だと感じております。IMはテーマを「がん対策の“切り札”は、がんを知ること」とし、学校教育関係者まで巻き込んで開催をさせていただきました。グループ内のメンバーの方々にも積極的な参加に感謝致します。

補佐として、6つのクラブが、効果的に運営されるようサポートする事で、ガバナーを補佐することの責務の評価は、各方面の方々からお聞きをし、更なる勉強の糧とさせていただきます。ガバナーをはじめ地区関係者の皆様、そしてグループ3の皆様、1年間本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G4ガバナー補佐

内富 敬厚

長〜い1年と9ヶ月が、いよいよ終わろうとしています。G4—5クラブの会長幹事諸兄、大変お世話になり有難うございました。力不足にも関わらず勢いでお受けしたガバナー補佐でしたので、7月の初めから緊張のクラブ訪問でしたが、暖かくお

迎え頂き、段々とリラックスすることが出来ました。そうして、肩の力が抜けて感じたことは、其々のクラブが、それぞれ個性的で魅力的であることでした。例会進行、ロータリーソングや週報、雰囲気etc. さらに、クラブフォーラムでは、多岐にわたる



特徴的な継続事業や新規事業計画、2016規定審議会の柔軟性への対応など勉強させて頂きました。

田原ガバナーのリーダーシップにより、ガバナー公式訪問のクラブフォーラムでは、4つのテーマで討論が進められました。

1) 職業奉仕の実践強化 2) 元気なクラブづくりのための戦略計画と会員維持・会員増強 3) がん予防の取り組み 4) ポリオ撲滅を含むロータリー財団100周年の記念事業です。各クラブとも同じテーマでの討論を通じて、今年度活動の基礎を共有することが出来ました。

IMでは、基調講演の講師が急用で、直前にピンチヒッター

をお願いすることになり慌てましたが、代役講師の好演で結果オーライ。引き続き、各クラブには、上記フォーラムのテーマから『がん予防の取組み』を必須とし、別にもう一つテーマを選んで活動発表をして頂きました。同じテーマでも活動の多様さと素晴らしさに感動しました。こうして最大のイベントIMを乗り切ることが出来ました。主催の徳山セントラルRCの皆様には随分と助けて頂きました。心よりお礼申し上げます。

思い返せば、長くもあり、短くもあり。お陰様で、得難い多くの経験をする事が出来ました。懐の深いロータリーに感謝です。ありがとうございました。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G5ガバナー補佐 村上 雅典

過ぎてみれば、あっという間の一年間でした。

ロータリー歴25年になりますが、入会以来「井の中のかわず」でしたが、3年前にクラブの会長を務めることになり会員の皆様に助けられ、やっとの思いで1年間、会長職を全うし安堵しておりましたら、パスト会長会からのご指名があり、やむを得ず引き受けることとなりました。

AG会議、RLI、地区研修会等々、度重なる会議に出席し勉強不足を痛感する日々でしたが、徐々にガバナー補佐の務めと責務の重要性を実感することが出来ました。

クラブ訪問が始まり、最初は不安と緊張で戸惑い、色々と不手際やご無礼があったことと思いますが、各クラブとも温かいおもてなしと友情により、なんとか無事終えることが出来ました。

公式訪問では、田原榮一ガバナーの真摯で温かい人柄と、リーダーシップにより適切な助言や、アドバイスをされておられ

多くのことを学びました。

3月25日に開催したIMは、“ロータリー財団100周年を記念”して、田原榮一ガバナーの重点目標の「がん予防の普及推進」に伴い、基調講演では、がんに対する早期発見がいかに大切であることや、健康であるためには毎日の生活改善、健康状態の改善が必要であることを認識しました。そして、各クラブの「がん予防」についての活動は、積極的にかつ真剣に取り組んでおられ、重点目標が浸透していることがよくわかり、有意義な実りあるIMとなりました。

この一年間、ガバナー補佐として大変貴重な経験と勉強の機会を与えて頂き、また、多くの素晴らしいロータリアンの皆様にお会いできたことは、私の一生の宝物となりました。

皆様方のご支援とご協力に、心から感謝申し上げます。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G6ガバナー補佐 静川 周

終わってみればあっという間の感じですが、2014年7月にグループ6のガバナー補佐を任命され、9月27日の第1回ガバナー補佐会議に始まり、RLIのディスカッションリーダー研修、3回に亘るRLIのリーダーの実践、又PETSや地区研修・協議会と疲れ果てた所で、各クラブのクラブ協議会、ガバナー公式訪問が始まりました。各クラブの取り組みにはそれぞれ特色があり、補佐としては逆に勉強させて頂きました。頼りない補佐を温かく受け入れて頂いた各クラブには心からお礼申し

上げます。改めてロータリーの友情と寛容の精神を実感した次第です。IMのテーマは「がん予防」に関するものをとのガバナーの要請に応えるべく、グループ6・7の合同IMを「生きる～がん向き合い、考え、乗り越える～」をテーマにしました。Part1として(財)日本対がん協会常務理事関原健夫氏にお願いしました。関原氏は39歳での大腸がんに始まり、大腸、肝臓、肺にと発症、転移の手術を6回も受けて克服され、また50歳には狭心症の心臓バイパス手術もされたという壮絶な





体験を講演されました。私たちは大いなる勇気と活力を頂きました。Part2として同協会参事の望月友美子氏に講演をして頂きました。講演内容は殆ど「喫煙とがんの関係」に終始し、愛煙家にとっては、耳の痛い講演だったようです。次のがん患者とその家族を支援するチャリティ運動であるリレー・フォー・ライフ・ジャパンについて、浜中和子氏にその活動を紹介して

頂きました。アメリカで発祥したこの活動についての認知度は殆ど皆無といって良い位なので、ロータリー活動を進める上でも良かったのではないかと考えております。多数参加して頂いたグループ6・7のロータリアンに心から感謝を申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G7ガバナー補佐 曾里 裕

本年度各クラブの皆様には大変お世話になりました。公式訪問前のクラブ協議会そしてガバナー公式訪問を含め、計4回のクラブ訪問をさせて頂きましたが、各クラブの皆様には大変温かくお迎え頂き心より感謝申し上げます。また年度が始まる前に開催された3回のRLIではディスカッションリーダーの慣れない役目ながら、皆様の様々なご意見を伺うにつけ視野が広がり大変勉強になりました。

ガバナー公式訪問では田原ガバナーからフォーラムのテーマに関する4点のリクエストがあり、事前のクラブ協議会でうまくまとめることができるか大変不安でしたが、各クラブで熱心に討議頂きロータリアンの友情を感じるとともに、田原ガバナーのロータリーに対する並々な熱き想いを感じた次第です。

一方、昨年の規定審議会ではロータリーの基本理念はそのままだにクラブ運営に柔軟性が認められ、ますますクラブの独自性がクローズアップされてくるものと思われます。年度が始まった頃は勉強不足で私自身咀嚼しきれていない部分もあり、クラブ協議会で十分な説明ができませんでしたこととお詫び申し上げます。昨年の10月に開催されたゾーン1.2.3のロータリー研究会に出席させて頂き、世界のロータリークラブが変化していることを痛感致しました。日本のロータリークラブは昔ながらの慣習にとらわれる傾向にあるようですが、これからは変化への対応が求められるものと思います。

最後に一年間ご指導頂きました田原ガバナーのご尽力に感謝申し上げますとともに、皆様のクラブのますますの発展をお祈りし、退任のご挨拶と致します。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G8ガバナー補佐 山本 清

2015年9月27日、第1回ガバナー補佐会議において田原ガバナーエレクトからガバナー補佐委嘱状を戴き、ガバナー補佐としての勉強、ディスカッションリーダーとしての勉強が始まり長い長い2年間でスタートしました。

そして2015年11月7日のRLI研修からガバナー補佐としての仕事が始まり、3回のRLI研修、PETS、地区研修・協議会、地区指導者育成セミナー、ガバナー補佐訪問、田原ガバナー公式訪問、地区大会と大変忙しいロータリーライフを過ごさせて頂きました。

ガバナー補佐訪問では、各クラブから真剣に・熱心に報告を戴きそれぞれクラブの特徴があって素晴らしいと感じ、色々勉強をさせて頂くことが出来ました。又、田原ガバナー公式訪問フォーラムでは田原ガバナーの素晴らしい指導力

に感服するばかりで大変勉強になりました。

2月11日開催のインターシティーミーティングでは田原ガバナーの重点方針の1つであります「がん予防の普及推進」事業をより強固なものとする為に、「がん予防」をテーマとして記念講演、「人はがんとう向き合うか?」をテーマとしてパネルディスカッションを実施させていただき、成功裏に終えることが出来ました。

最後にガバナー補佐主催のグループ8、7RC合同コンペを開催し親睦をしっかりと深めて私の役目を終える事が出来ました。これもひとえにグループ8のロータリアンの皆さま、呉南RCの会員の皆さま、事務局の皆さま、地区事務局の皆さまのご指導、ご鞭撻、お力添えがあればこそその結果です、本当にお世話になりました。

私にとって大変厳しい、長い2年間でしたが沢山のロータリアンの皆さまとの出会いがあり、気づきがあり、感動があり私にとって素晴らしい2年間となりました、ご縁を戴いたロータリ

アの皆さま、ご指導・ご協力頂いたロータリアンの皆さま、事務局の皆様すべての皆様に感謝申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G9ガバナー補佐 安保 雅文

先輩から「近いうちに尾道からガバナーを出そうと思っている。来年ガバナー補佐の順番が来るので、お前が出て地区のことをよく勉強して来い。」と言われ送り出されたのですが、全く何もわからず、第一回ガバナー補佐会議に出席しました。すべてが初めてのことで、緊張の連続でしたが、ガバナー補佐の中に25年来の知り合いが二人いて、ほっとしたのを思い出します。

あっという間の一年でしたが、終わってみれば、多くのことを勉強させていただき、楽しい一年間だったと思います。今まで他クラブの例会に一度も出たことがなかった私にとっては驚きの連続でした。各クラブにはそれぞれ個性があり、例会の進め方、活動の内容、そのクラブの問題点等いろいろありますが、会員のロータリークラブに対する熱意はどのクラブも

同じでした。会長をはじめ会員の皆様には心より敬意を表したいと思います。また、田原ガバナーが信条の中で取り上げられた「がん予防推進」に対し、各クラブに賛同をいただき、活動に取り入れて頂きました。一年目の集大成として開催したIMにおいても、「財団100周年記念」と「がん予防推進」をテーマに、多くの市民にも参加していただき、盛大に開催できたことは、一生の思い出となりました。

冒頭にも書きましたが、おかげさまで尾道クラブより2018-19年度ガバナーを輩出することになりました。先輩から地区のことは十分勉強しただろうから吉原ガバナーの代表幹事をやれと言われ、力不足ではありますが受けることにしました。これから2年間皆様には大変お世話になると思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G10ガバナー補佐 竹岡 規行

2016年、私は突然ガバナー補佐就任のご指名を受けました。ロータリー歴こそ30年を過ぎた私ですが、その間ロータリーを楽しんできただけの私にとって、このガバナー補佐就任は大変大きく、その使命が重くのしかかりました。

しかし、任命されてから何度も行われました研修は今まで経験したことのない内容のものばかりで、私にとっては人生を変えるほどの大きな収穫となりました。

私の所属しているG10には6クラブあり、ガバナー補佐として各クラブへの訪問をしましたが、その度に各クラブの熱心なロータリー活動に触れ、驚きと感心を覚えました。その際ご協力頂きました各クラブの皆様には厚く感謝申し上げます。

今年度田原ガバナーの提唱された「がん予防推進」についても、各クラブが熱心に取り組まれ、私としては大変感服致しました。そうした折、私が突然「咽喉がん」の宣告を受け入院を余儀なくしたことは誠に申し訳なく思っております。

私が入院のため活動に参加できなくなった事もあり、当クラブで経験豊富な児玉正宏氏に代理をお願いし、無事G10・11のIMを開催する事ができました。

G10・11のIMは、恒例により私どものクラブと福山西クラブとの合同での開催となりました。テーマは田原ガバナーが提唱された「がん予防推進」であり、両クラブの皆様のご協力もあって無事盛大に挙行する事ができました。ここでもロータリー会員相互の友情と寛容さに感謝しております。

最後になりますが、ガバナー補佐としてご指名を頂き乍ら十分に貢献できず申し訳ありませんでした。児玉さんには私の代理としてガバナー補佐の仕事を果たしていただき、大変感謝しています。また、田原ガバナーや第2710地区の各クラブの皆様と歓談できて大変光栄に思うと共に、大変感謝する次第です。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G11ガバナー補佐 竹中 雅彦

2015年9月27日に、田原榮一ガバナーエレクトから委嘱状を受け取り、ガバナー補佐エレクト(AGE)としての職務が始まりました。AGEではガバナー方針である「がん予防推進事業」を円滑に実施するにあたり、ご理解とご協力を要請させて頂きました。また貴重な経験としてRLIのDLを仰せつかり、意見交換する機会に恵まれ大変勉強になりました。新年度となりAGとして感じたことは、各クラブが特徴あるクラブ運営と奉仕活動をされており、それぞれクラブカラーを発せられている事でした。これはロータリーの独自性、柔軟性がもたらす象徴のようでとても新鮮に映りました。この独自性をいつまでも維持し、輝いていただきたいと願っています。地区の活動目標とがん予防の推進事業・ロータリー財団100周年記念事業を含むガバナーの重点目標では、ご理解とご協力を得て順調に遂行することができました。IMは、府中RCと福山西RCで合同開催

し、テーマを「がんの予防と共存」とし4名の先生方に貴重な講演をいただきました。そして講演内容に加え「がん予防読本」を配布し、更なるがん予防の推進に努めました。任期中は、何事もなく平穩に全うすることを願っていたのですが、日本のロータリークラブにとって大きな問題が生まれました。それは規定審議会の決定事項、特に例会数と入会金についての問題です。例会は定款により毎週開くことが義務でしたが、月に2回以上で可となりました。時代に適応とよく言われるのですが、このまま進んで行くとロータリーの理念・目的までも変更されることが危惧されます。職務を全う出来たのは、会長・幹事様および会員の皆様のご理解とご協力があったと思っています。本当に有難うございました。心より感謝申し上げます。最後に皆様のご健勝と益々のご活躍を心から祈念して、ガバナー補佐退任の挨拶とさせていただきます。



## ガバナー補佐退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 G12ガバナー補佐 小田 大治

グループ12は三次クラブを含め5クラブ広島県の三次市と庄原市に所在地を置きます。いわゆる中山間地過疎のエリアです。私が所属している三次RCは比較的早くクラブを発足(1961.3.15創立)既に56年経過、歴史と伝統を誇りにクラブ運営を行っております。以前はかなり広範囲に地区運営が実施されていたらしく、中国5県が同じ地区として、しかも事務局がガバナーごとにおかれていたという、いまでは想像もつかない交通手段や連絡方法などを想像するだけで大変な時代であったと驚きと深い感銘を覚え、経済的にも時間的にも大変負担があったかと想像できます。三次RCは創立50周年を記念してガバナーを輩出。地区大会をこの地三次で実施するには懇親会会場など物理的に困難。1700人を超える会場は存在しません。このことは他のクラブにおいても同様な障害の一つで、三次の場合やむなく屋外で実施。前日の深夜まで大雨に見舞われたものの、当日は秋晴れの快晴、夕方には秋の夕暮れとともに心も体も爽やかな気持ちで最高な懇親会であったと今でも印象深い一日であります。ガバナー補佐としてきちんと職務を全うできたかと自問するととても欠点ばかりで、

田原ガバナーにとってまたグループ12にとって大変ご迷惑をお掛け致したことばかりでこの場をお借りいたし深くお詫びするところです。がん撲滅という大きなテーマを掲げられ、地区特別委員 中西敏夫(三次中央病院院長)の協力により、12月市内ホテルにて一般参加でセミナーを実施、体験談をもとに会場の参加者も深く感銘を得られ反響も大きいものがあったと思います。また、IMにおいて、中西院長の計らいによって栗屋内科医長様の講演とG12各クラブから参加して頂き、様々な体験に基づいた事例発表が行われ、三次RC佐々木智コーディネーターによって会場の参加者が感動したとコメントを頂きました。過疎エリアの会員数の少ないクラブですが、参加クラブの皆さん全員が力を合わせ、素晴らしいグループと自慢できると思います。本当にお世話になりました。これからは会員減少と会員の高齢化との闘いだと思います。合同でできることは合同でしたり、協力できることを共同化して柔軟なクラブ運営を検討する必要があります。政府を巻き込んで若い人が田舎に大勢住む政策を実施する必要があると思います。大変お世話になりました。





## 地区代表幹事退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 代表幹事 橋本 満

広島中央ロータリークラブ創立38周年にして、初めて「田原榮一ガバナー」を輩出することができました。田原ガバナーの熱心なお誘い、クラブメンバーの総意によるご推挙で、大任ではありましたが、代表幹事を務めさせていただきました。前年度、兼広三朗代表幹事のご懇篤なる教えをいただき、また、我がクラブメンバーのご支援を得ながら、田原ガバナーと共に、地区内を夢中で駆け抜けた一年でありました。炎天下の下、今日は福山市、明日は宇部市と車で走り回る日もありました。

パストガバナーの表敬訪問を皮切りに、ガバナー補佐会議、3月のPETS、5月の地区研修・協議会、盛況裡に終わった10月の地区大会等多くの思い出を作ることが出来ました。これもひとえに、支えていただいたガバナー補佐の皆様、そして我が広島中央RC会員の皆様のご支援、ご協力があったからであります。

衷心より感謝申し上げます。

田原ガバナーは、「奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」とガバナー信条を表明されました。その意図するところは、○職業奉仕の実践強化 ○がんの予防推進運動でありました。ガバナー信条を実践するため、各クラブに「がん予防特別委員会」の設置をお願いし、全クラブでがん予防のための各種運動を展開していただきました。そして、IMではすべてのグループで、「がん予防推進運動」をテーマとして、活発な議論をしていただいたことは、田原ガバナー共々感謝しかありません。私自身地区内32のクラブをガバナーと公式訪問をさせていただき、各クラブで歓迎をしていただきましたことは終生の思い出となると思います。

最後にガバナー補佐の皆様、そして地区内クラブメンバーの皆様にご心より御礼を申し上げます。



## クラブ管理運営委員長退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 クラブ管理運営委員長 迫田 勝明

この度、2016-17年度2710地区クラブ管理運営委員長を辞するに当たり一言ご挨拶申し上げます。私の委員長は、形の上では前年度の宇部西ロータリークラブ栗屋克昭委員長から引き継ぎ、2017-18年度の岩国中央ロータリークラブの瀬土照章委員長に引き継ぐ形になります。しかし、実際に私が委員長の仕事をさせていただきましてのは、2016-17年度地区研修・協議会において、東良輝ガバナーのご指導を得ながら、クラブ運営管理部門を運営させて頂き、田原年度の運営方針を説明させていただいたこと位で、他には何もしていません。大変申し訳なく思っています。

分科会では、2016-17年度 田原ガバナーのメッセージ「奉

仕の中にこそ幸福(幸せ)がある」の運営方針のもとに、①クラブ管理運営委員会の基本方針 ②クラブリーダーシッププラン(CLP) ③「RI 戦略計画」立案ガイド ④「がん予防」運動の推進など、について説明させていただきました。この場で、東良輝ガバナーから貴重な助言をいただきましたことに感謝申し上げます。

また、次年度の瀬土委員長への引き継ぎにあたりましては、私が2017-18年度G7のガバナー補佐を担当することになりましたため、地区研修・協議会でのクラブ運営管理部門の分科会にも出席することが出来ず、十分な申し送りが出来なかったことを改めてお詫び申し上げます。次年度のクラブ運営管理部門の運営が成功しますよう心からお祈りいたします。



## 公共イメージ委員長退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 公共イメージ委員長 竹川 誠一

広島中央RC初めてのガバナー輩出に際し、地区公共イメージ委員長という大役を務めさせていただきました。

「公共イメージと認知度の向上」はRI戦略計画の3つの優先

項目のひとつに掲げられる重要な分野です。特に本年度は「ロータリー財団100周年」にあたり、ポリオ撲滅の功績の周知とロータリーのブランドイメージの向上を図り、ロータリー財団100



周年行事の遂行が求められました。さらに田原ガバナーの方針である「がん予防普及推進」も本年度の大きなテーマでした。

これらに対し各クラブで、又、IMで積極的に取組んで頂きました。誠にありがたく深く感謝申し上げます。

また、地区大会の記念事業として、広島平和記念資料館へ被爆資料、保存・劣化防止「エアタイト式展示ケース」の寄贈を行いました。寄贈プレートには地区名・年度名と共に「ロータリー財団100周年記念」と銘を打たせて頂きました。

広島市のご担当者から今回の寄贈に関して「ご寄贈頂いた

展示ケースに展示する資料「被爆した衣服」については、小網町の建物疎開作業現場で被爆し、亡くなった3人の生徒が身につけていた衣服を一体にして展示しているもので、平和記念資料館の展示資料の中でも特に重要な展示として位置づけているものである事を、田原ガバナー並びに他の皆様にお伝えいただけると幸いです。」とのメッセージを頂きました。

最後に地区カウンセラーの金子克也PG、地区事務局の皆様、公共イメージ委員会の皆様、そして地区全クラブの皆様により感謝申し上げます。



## 会員増強委員長退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 会員増強委員長 土肥 博雄

2016-17田原年度の会員増強委員会の委員長を仰せつかっていましたが、任期満了退任となりました。一年目は見習いで宇部ロータリーの田中敏夫さんに教えて頂き、2年目は委員長として働いて来ました。尤も委員長が何をするかではなく、各クラブがどんなに働いてくれるかに掛かっている状況を痛い程感じた2年目でした。

2年目は次年度委員長となる岩国中央ロータリークラブの安田年光さんが1年目として加わりました。2年目のカウンセラーは、私が会長をした時のガバナーさんである下関RCの沖田哲義さんで、気心は分かっていました。この時の講話は現在の会員数減少から始められました。実は世界でも会員数は減少しています。日本の減少は更に大きく、ここ15年で35,000人に上ります。また2710地区でも同時期に880名が減少しています。しかし女性

ロータリアンは同時期で105名増加しています。現在140名以上となっています。女性会員については、RIで1978年の大きな事件があります。米国で女性会員の扱いを巡って論争がありました。最終的に1989年に規定審議会は女性会員の入会を認める事になりました。会員が増加することは財政基盤の確立とクラブ活動の活性化に取って大切な事です。新しいクラブの在り方が新たな段階に入っています。朝だけのクラブ、夕方だけのクラブが日本でも誕生しています。

今年4月の地区研修・協議会では規定審議会で大幅な柔軟性を認めることになった事が発表されました。これから新しい局面に入ろうとしている重大な時にこの様な時期に増強委員会に所属できて良かったと思います。



## 奉仕プロジェクト委員長退任のご挨拶

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 奉仕プロジェクト委員長 村上 恒二

地区奉仕プロジェクト委員会は、ジョン・ジャームRI会長のテーマ「人類に奉仕するロータリー」、また、田原ガバナーの地区信条「奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」をふまえ、新たな奉仕活動の研究を行い、実践したいと考えました。また各クラブの職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕委員会の事業計画がこのテーマに沿って立案・実施されるよう情報の共有化と連携を図り、サポートしてゆくことを基本方針といたしました。

2016年5月15日開催の地区研修・協議会の分科会では、以下の方々に講話や事例紹介をして頂き好評を得ました。

**職業奉仕:** 天野 肇氏 (PG 福山RC)に「職業奉仕の実践一副題 職業奉を語る」と題して講話をして頂きました。

**社会奉仕:** 上藤淳一氏 (呉南RC)より事例紹介として、「芝桜

植栽プロジェクト」と題して呉・江田島地区RCの協力事業を取り上げ、奉仕の喜びを語って頂きました。

**国際奉仕:** 高田 隆氏 (広島中央RC)より、「カンボジアの医療支援活動・公衆衛生活動」、尾形 聡氏 (広島中央RC)より「パオでの国際奉仕活動」について発表して頂きました。最後に奉仕プロジェクト委員長村上よりアンケート結果について報告いたしました。カウンセラー南園義一氏 (パストガバナー)からは講評と助言を頂き、1時間半の間、活発な質疑もあり有意義なセミナーとなりました。

アンケート調査をはじめ事務局の方々には懇切丁寧なご指導をいただき、その役目を無事果たすことができましたことを御礼申し上げます。



## 米山記念奨学会委員長退任のご挨拶

2016-17年度 国際ロータリー第2710地区 米山記念奨学会委員長 長場 誠

地区委員長、地区委員として約2年間活動し、カウンセラーの経験とは違う貴重な経験をさせて頂きました。

奨学金に関する事業については滞りなく運営できたと考えています。奨学生は年に2回、奨学会へレポートを提出する義務があり、いずれも研究やロータリアンとの交流等について有意義であったことが窺えました。一方、カウンセラーの方々には所見の提出をお願いしておりますが、一部、奨学生の活動に不十分な点があったという内容の報告があり、この点は次年度に引き継ぎ、改善していかなければならないと考えています。

地区委員会では、奨学生の書類選考と面接会、地区研修等の行事等を行いました。また、昨年の7月には恒例の奨学生研修旅行を行いました。これは米山奨学会の事業目的(将来、

日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること。)に合致すると考えたからです。行き先は、後樂園、松江城、出雲大社等でした。加えて、岡山県立岡山盲学校講師である竹内昌彦先生の講演会を開催し、奨学生に「障害」について考えてもらいました(ロータリーの友・平成27年5月号、第2680地区IM記念講演参照)。

これまで元委員長仲達吉晴様、前委員長浅山琢也様、次年度委員長西本守利様のご指導、カウンセラーの方々のご協力を得て無事に地区委員会を運営することができました。心から感謝申し上げます。



## 一年を振り返って

2016-17年度 国際ロータリー第2710地区 ロータリー財団委員長 伊賀 訓之

ジャームRI会長とパネルジー財団管理委員長は共同で2016-17年度のロータリー全体の目標を次のように定めました。

これらの目標を立てるにあたっては、RIの2015-16年度目標を参考にするとともに、ロータリー財団管理委員会が承認した財団の3カ年優先項目と目標を盛り込みました。

### 【優先項目1:クラブのサポートと強化】

- 目標1 最近の退職者および若い職業人に働きかけて、会員増強を図る
- 目標2 会員の積極的参加とクラブの充実化を図り、会員維持率を向上させる
- 目標3 会長賞へのクラブの参加を増やす
- 目標4 ロータリー財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付を向上させる

### 【優先項目2:人道的奉仕の重点化と増加】

- 目標5 永久にポリオを撲滅する
- 目標6 年次基金へのクラブ寄付平均を高める
- 目標7 ポリオ撲滅への支援を続けるために、クラブ、地域社会、政府からの寄付を増やす
- 目標8 財団の補助金と6つの重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める
- 目標9 青少年や若きリーダーの支援、およびロータリーの6つの

重点分野と関連したプログラムや活動において持続可能性を高める

### 【優先項目3:公共イメージと認知度の向上】

- 目標10 広報を通じてロータリーに対する人びとの認識を高める
- 目標11 「世界でよいこと」を続けてきた100年の歴史における財団の功績、特にポリオプラスの成果に対するイメージと認識を高める

2710地区内12グループごとに、ロータリー財団のグローバル補助金と地区補助金に関する優先項目3つと目標1～11までが定められました。地区補助金はロータリー財団の使命(ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること)に沿うこと。授与と受諾の条件に合うこと。グローバル補助金は6つの重点分野(平和と紛争予防／紛争解決・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率向上・経済と地域社会の発展)の1つ以上に該当するプロジェクトであること。

グループごとに、補助金セミナーとして勉強会を開催して、上記3つの優先項目について行動するようにお願いし、また、地区財団委員の担当を決定し、クラブのサポート、人道的奉仕の重点化を図りました。各クラブでは100周年の公共イメージ認知度向上を目指していただきました。



【国際ロータリー第2710地区 2016-17年度会員増減・出席率(2017年5月度)】

| グループ | クラブ名    | 平均出席率 | 会員数    |      |     |       |       |
|------|---------|-------|--------|------|-----|-------|-------|
|      |         |       | 年度初7/1 | 当月末日 | 内女性 | 本年度入会 | 本年度退会 |
| 1    | 長門      | 88.24 | 27     | 26   | 4   | 1     | 2     |
|      | 下関      | 81.89 | 50     | 49   | 1   | 3     | 4     |
|      | 下関中央    | 81.19 | 31     | 31   | 6   | 2     | 2     |
|      | 下関東     | 77.81 | 55     | 57   | 2   | 6     | 4     |
|      | 下関北     | 92.46 | 42     | 43   | 0   | 4     | 3     |
|      | 下関西     | 87.75 | 35     | 35   | 1   | 0     | 0     |
| 計    |         | 84.89 | 240    | 241  | 14  | 16    | 15    |
| 2    | 萩       | 95.94 | 54     | 56   | 0   | 2     | 0     |
|      | 萩東      | 96.73 | 20     | 22   | 1   | 2     | 0     |
|      | 美祢      | 83.48 | 23     | 25   | 0   | 6     | 4     |
|      | 小野田     | 78.70 | 35     | 39   | 2   | 5     | 1     |
|      | 宇部      | 93.30 | 46     | 46   | 3   | 2     | 2     |
|      | 宇部東     | 69.53 | 14     | 14   | 1   | 0     | 0     |
| 宇部西  |         | 86.86 | 55     | 54   | 3   | 2     | 3     |
| 計    |         | 86.36 | 247    | 256  | 10  | 19    | 10    |
| 3    | 防府      | 97.42 | 54     | 57   | 0   | 5     | 2     |
|      | 防府北     | 91.21 | 17     | 17   | 1   | 1     | 1     |
|      | 防府南     | 80.09 | 34     | 37   | 7   | 5     | 2     |
|      | 山口      | 85.48 | 55     | 56   | 4   | 3     | 2     |
|      | 山口県央    | 97.79 | 32     | 33   | 1   | 2     | 1     |
|      | 山口南     | 92.50 | 43     | 43   | 4   | 2     | 2     |
| 計    |         | 90.75 | 235    | 243  | 17  | 18    | 10    |
| 4    | 光       | 96.05 | 47     | 47   | 0   | 1     | 1     |
|      | 周南西     | 91.31 | 45     | 56   | 4   | 11    | 0     |
|      | 徳山      | 95.60 | 45     | 49   | 1   | 6     | 2     |
|      | 徳山セントラル | 92.49 | 26     | 25   | 0   | 1     | 2     |
|      | 徳山東     | 94.88 | 52     | 51   | 0   | 4     | 5     |
| 計    |         | 94.07 | 215    | 228  | 5   | 23    | 10    |

| グループ | クラブ名  | 平均<br>出席率 | 会員数        |          |     |           |           |
|------|-------|-----------|------------|----------|-----|-----------|-----------|
|      |       |           | 年度初<br>7/1 | 当月<br>末日 | 内女性 | 本年度<br>入会 | 本年度<br>退会 |
| 5    | 岩国    | 79.54     | 61         | 63       | 0   | 7         | 5         |
|      | 岩国中央  | 89.04     | 42         | 45       | 3   | 5         | 2         |
|      | 岩国西   | 84.48     | 59         | 59       | 4   | 3         | 3         |
|      | 柳井    | 100.00    | 33         | 32       | 2   | 0         | 1         |
|      | 柳井西   | 95.58     | 27         | 27       | 2   | 1         | 1         |
| 計    |       | 89.73     | 222        | 226      | 11  | 16        | 12        |
| 6    | 広島    | 99.15     | 119        | 116      | 2   | 16        | 19        |
|      | 広島安芸  | 95.35     | 39         | 40       | 2   | 2         | 1         |
|      | 広島安佐  | 90.80     | 24         | 24       | 2   | 3         | 3         |
|      | 広島東   | 98.64     | 99         | 102      | 6   | 9         | 6         |
|      | 広島北   | 99.97     | 86         | 90       | 0   | 11        | 7         |
|      | 広島陵北  | 97.04     | 52         | 51       | 3   | 2         | 3         |
|      | 大竹    | 88.04     | 33         | 33       | 0   | 4         | 4         |
| 計    |       | 95.57     | 452        | 456      | 15  | 47        | 43        |
| 7    | 広島中央  | 100.00    | 79         | 78       | 7   | 3         | 4         |
|      | 広島廿日市 | 87.03     | 36         | 33       | 1   | 1         | 4         |
|      | 広島城南  | 99.37     | 54         | 48       | 3   | 3         | 9         |
|      | 広島南   | 99.68     | 87         | 88       | 0   | 6         | 5         |
|      | 広島東南  | 100.00    | 95         | 101      | 13  | 14        | 8         |
|      | 広島西南  | 100.00    | 65         | 68       | 3   | 4         | 1         |
|      | 広島西   | 100.00    | 84         | 84       | 0   | 4         | 4         |
| 計    |       | 98.01     | 500        | 500      | 27  | 35        | 35        |
| 8    | 江田島   | 90.43     | 17         | 18       | 0   | 2         | 1         |
|      | 東広島   | 96.68     | 33         | 34       | 2   | 3         | 2         |
|      | 東広島21 | 79.41     | 16         | 18       | 4   | 2         | 0         |
|      | 呉     | 92.51     | 68         | 64       | 0   | 1         | 5         |
|      | 呉東    | 93.35     | 31         | 32       | 0   | 1         | 0         |
|      | 呉南    | 91.22     | 57         | 59       | 3   | 2         | 0         |
| 西条   |       | 98.28     | 41         | 40       | 3   | 2         | 3         |
| 計    |       | 91.70     | 263        | 265      | 12  | 13        | 11        |

| グループ     | クラブ名       | 平均出席率  | 会員数    |      |     |     |     |
|----------|------------|--------|--------|------|-----|-----|-----|
|          |            |        | 年度初7/1 | 当月   |     | 本年度 |     |
|          |            |        | 末日     | 内女性  | 入会  | 退会  |     |
| 9        | 広島空港       | 81.07  | 24     | 27   | 3   | 4   | 1   |
|          | 因島         | 93.16  | 20     | 19   | 0   | 0   | 1   |
|          | 三原         | 89.08  | 58     | 59   | 0   | 4   | 3   |
|          | 尾道         | 83.94  | 79     | 79   | 2   | 5   | 5   |
|          | 尾道東        | 89.57  | 49     | 53   | 3   | 4   | 0   |
|          | 瀬戸田        | 83.30  | 6      | 6    | 0   | 0   | 0   |
|          | 竹原         | 91.22  | 36     | 34   | 4   | 0   | 2   |
| 計        |            | 87.33  | 272    | 277  | 12  | 17  | 12  |
| 10       | 府中         | 82.75  | 29     | 27   | 0   | 0   | 2   |
|          | 福山         | 97.20  | 79     | 81   | 0   | 10  | 8   |
|          | 福山東        | 81.18  | 50     | 48   | 2   | 1   | 3   |
|          | 福山丸之内      | 97.06  | 33     | 32   | 1   | 0   | 1   |
|          | 鞆の浦        | 85.04  | 24     | 24   | 0   | 1   | 1   |
|          | 福山REC2710※ | 100.00 | 21     | 23   | 4   | 3   | 1   |
| 計        |            | 90.54  | 236    | 235  | 7   | 15  | 16  |
| 11       | 福山赤坂       | 80.03  | 46     | 48   | 7   | 3   | 1   |
|          | 福山北        | 94.14  | 44     | 45   | 0   | 2   | 1   |
|          | 福山南        | 86.44  | 56     | 60   | 2   | 8   | 4   |
|          | 福山西        | 94.34  | 44     | 42   | 4   | 2   | 4   |
|          | 松永         | 89.49  | 53     | 53   | 2   | 1   | 1   |
| 計        |            | 88.89  | 243    | 248  | 15  | 16  | 11  |
| 12       | 吉舎         | 99.06  | 17     | 18   | 0   | 1   | 0   |
|          | 三次         | 86.71  | 40     | 42   | 0   | 2   | 0   |
|          | 三次中央       | 93.65  | 42     | 44   | 5   | 4   | 2   |
|          | 庄原         | 81.35  | 35     | 33   | 4   | 3   | 5   |
|          | 東城         | 94.60  | 20     | 20   | 1   | 2   | 2   |
| 計        |            | 91.07  | 154    | 157  | 10  | 12  | 9   |
| 第2710地区計 |            | 90.52  | 3279   | 3332 | 155 | 247 | 194 |

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」



がん予防コラム⑦(最終回)  
がん治療の進歩

地区がん予防推進委員長 藤村 欣吾

がんは治癒を目指す時代になって来ました。がんになっても治療により社会復帰も可能となり、がん治療を受けながら働く環境を国も奨励しています。

現在のがん治療はどのようになっているのか簡単に紹介します。がん治療は現在も薬物治療、外科的治療、放射線治療の3本柱ですがその内容がより進化しています。薬物治療では、がんの発生ががん遺伝子(細胞増殖のアクセル)やがん抑制遺伝子(細胞増殖のブレーキ)の互いのバランスの崩壊によることが明らかとなりこれに関連した多くの薬剤が開発されています。すなわち細胞増殖のアクセルをピンポイントで抑制する薬剤治療は、分子標的治療と呼ばれ種々のがんで行われています。またがん細胞に対する免疫能を回復・活性化

し自分自身でがん細胞を減らす免疫逃避の解除療法が注目されています。

外科的治療では新たなデバイスの開発により手術方法が進歩し、安全に、均一の効果が得られてきました。手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」はその一つです。放射線療法では病変のみにピンポイントで放射線照射を行う定位放射線治療、動きのある病巣に対しそれを追っかけて照射する画像誘導放射線治療、腫瘍の形に合わせて放射線を当てる強度変調放射線治療などが行われています。このほかにも陽子線や重粒子線治療も保健適応になり、がん腫に応じた治療が可能になりました。不幸にしてがんになってもこれら先端医療を駆使しより良い生活が送れるような努力が行われています。

## 新会員紹介



小川 達也  
防府南RC  
2017年5月18日  
医薬品製造



澤田 良隆  
山口県央RC  
2017年5月9日  
損害保険



森脇 龍一  
岩国中央RC  
2017年5月10日  
幼稚園



島 秀行  
広島RC  
2017年5月16日  
内科医



井上 茂樹  
広島東RC  
2017年5月17日  
産業機械製造



林 義弘  
大竹RC  
2017年5月30日  
通運



高木 康一  
広島東南RC  
2017年5月15日  
生命保険



山岸 良央  
呉RC  
2017年4月6日  
紙製業



坂田 和紀  
西条RC  
2017年4月20日  
信用金庫



宮本 高行  
三原RC  
2017年6月6日  
獣医師



木村 哲  
尾道RC  
2017年4月7日  
電気事業



久保木 要  
尾道RC  
2017年5月12日  
新聞発行



板岡 道則  
福山RC  
2017年5月8日  
信用金庫



由布 賢司  
福山RC  
2017年5月15日  
火災保険



川手 康司  
福山RC  
2017年5月22日  
外国為替銀行



中谷 祐三  
福山RC  
2017年5月29日  
証券業



梅西 大輔  
福山赤坂RC  
2017年6月5日  
造園業



山内 透  
福山赤坂RC  
2017年6月5日  
人材派遣



近本 陽一  
福山南RC  
2017年5月11日  
臨床検査業



畠山 一之  
庄原RC  
2017年4月11日  
信用金庫



新会員名  
所属RC  
入会日  
職業分類

## 謹んで追悼の意を表します



福山東RC  
故 上杉 純平 殿

- ロータリー歴  
・2015-16年度  
青少年奉仕  
委員長
- 職業分類/  
事務機器販売

2017年  
5月26日 逝去  
(享年57歳)

## 一年を振り返って

2016-17年度 国際ロータリー第2710地区 月信編集委員長 竹川 誠一

ガバナー月信6月号(vol.12)の最終校正を終えた今、この一年間に想いを巡らせながらこの原稿を書いています。ガバナー月信は地区の情報を掲載する公式なメディアとして、その重要性は論を待ちません。月信編集委員長に指名されて改めて、その責任の重大さに身が引き締まる思いであった事が思い出されます。

ガバナーメッセージや地区の様々な行事報告に加え、「がん予防コラム」「がんを防ぐための新12ヶ条」を掲載したことも本年度の特徴でした。

この一年間、最終入稿前に集まった月1回のミーティングには、公式訪問等でお忙しい田原ガバナーにも出来る限りご出席頂きました。

編集・発行にあたっては事務局の布施さん、松井印刷の松井さん、政岡さん、委員会のメンバーの皆さん、一年間本当にお世話になりました。そして何より大変お忙しい中、ご協力頂きました執筆者の皆様に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

国際ロータリー  
第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F  
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323 E-mail:info@ri2710.com URL:http://ri2710.com/